

令和6年度 指宿商業高等学校 スクール・ミッション及びスクール・ポリシーについて

【スクール・ミッション】

コンソーシアムIBUSHO事業を核とした地域協働を展開する指宿市唯一の市立商業高校として、地域と連携協働し、キャリア教育を更に深化させることをとおして、ビジネスに関する専門的知識や新しい情報技術を習得させるとともに、地域社会のリーダーとして貢献できる人材を育成する学校を目指します。

3つのスクール・ポリシーについて

◎ グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- (1) 商業に関する地域や社会の課題を発見し、その課題を解決できるビジネスリーダーとして地域や社会の経済発展に寄与できる高い専門的知識やスキルをもった生徒を育てます。
- (2) 地域と連携する中で、適切な接遇をもって望ましい人間関係を構築し、起業家や経営者の礎を実践的に身に付けた生徒を育てます。
- (3) 指商デパート等の特色ある学校行事、部活動及びボランティア等の課外活動をとおして、目標を達成することによって自己肯定感を高め、協働しながら社会の中で主体的に学び続け、活躍できる生徒を育てます。

◎ カリキュラム・ポリシー（教育課程に関する方針）

- (1) 個々に応じた主体的・対話的で深い学びを行うことにより、商業に関する専門的な基礎知識を習得し、問題解決能力を身に付けるだけでなく、市立学校の特色を生かし、外部との連携を多く取り入れた実学・実習によるビジネス教育を行います。
- (2) ビジネスマナーとしての接遇を学び、社会人として他者との適切な人間関係を実践的に構築していくために、特色ある行事や部活動、ボランティア活動等に積極的に取り組ませます。
- (3) 各学科の特色ある授業や行事をとおして、基礎的な知識・技能を身に付け、思考力・判断力・表現力を育んでいきます。

◎ アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

- (1) 基本的な生活習慣及び基礎学力が身に付いており、商業教育に対する興味・関心をもって、各学科でビジネスに関する専門的な知識、技術を学びたいという強い意志と、各学科で何をしたいのかという強い目的意識をもった生徒を求めます。
- (2) 他者の人格を尊重しながら適切なコミュニケーションをとることができ、本校の教育活動をとおして、地域と協働する中で社会の発展に貢献していきたい生徒を求めます。
- (3) 部活動、ボランティア活動等、校内外の活動に積極的に取り組むことができ、困難に立ち向かうチャレンジ精神をもって取り組み続けられる生徒を求めます。